

財政状況の公表

平成 26 年 12 月

岩手県奥州市

平成 26 年 9 月 30 日現在の奥州市の財政状況を公表します。

この財政状況の公表は、市民の皆さんに市の財政がどのように運営されているか、また、どのような状況にあるのかを広く知っていただくため、「奥州市財政状況の公表に関する条例」に基づき年 2 回公表しているものです。

今回は、平成 25 年度の決算の状況、平成 26 年度の予算、収入支出、市有財産、市債の状況など財政に関することについて説明します。

市民の皆さんには、市財政について、なお一層のご理解をいただき、市勢発展のためにご協力をお願いします。

目 次

第 1	平成 25 年度決算の状況	1
	1 一般会計	1
	2 特別会計	3
第 2	平成 25 年度市民負担の状況	4
第 3	平成 26 年度予算の状況	5
	1 一般会計	5
	2 特別会計	5
第 4	平成 26 年度収入支出の状況	6
	1 一般会計	6
	2 特別会計	7
第 5	平成 26 年度市有財産、市債及び一時借入金の状況	8
	1 市有財産	8
	2 市債	9
	3 一時借入金	9

第 1 平成 25 年度決算の状況

1 一般会計

平成 25 年度一般会計の歳入歳出決算は、第 1 表のとおりとなりました。依然として厳しい財政状況を強いられる中、総合計画や新市建設計画を着実に遂行しました。

【第 1 表】 平成 25 年度一般会計決算の状況

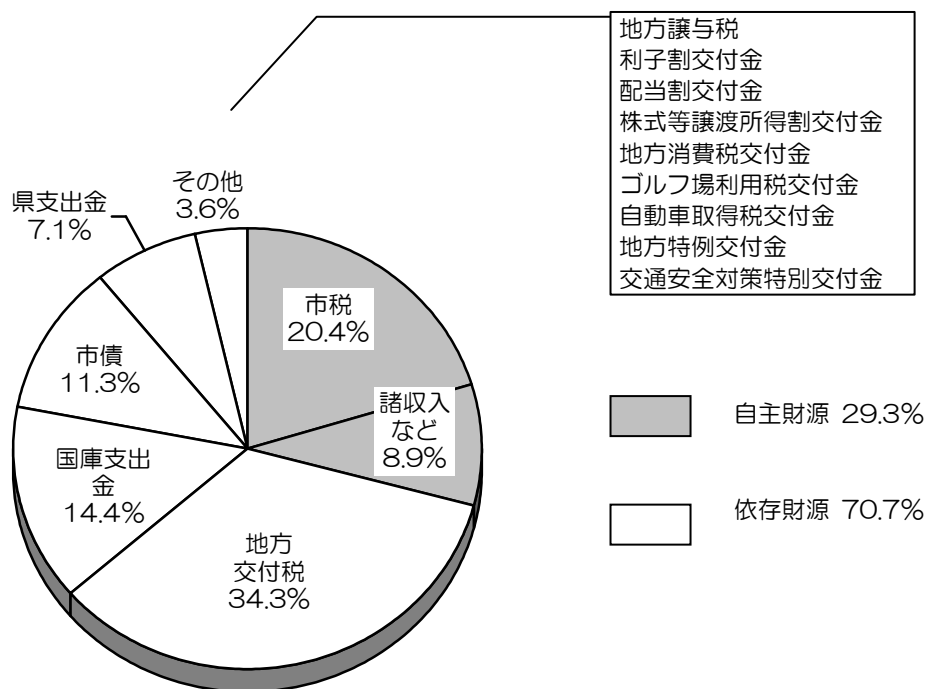
(単位：円、%)

区 分	歳 入	予算額 に対する 割合	歳 出	予算額 に対する 割合	差 額

歳入歳出決算の構造は第 1 図のとおりです。

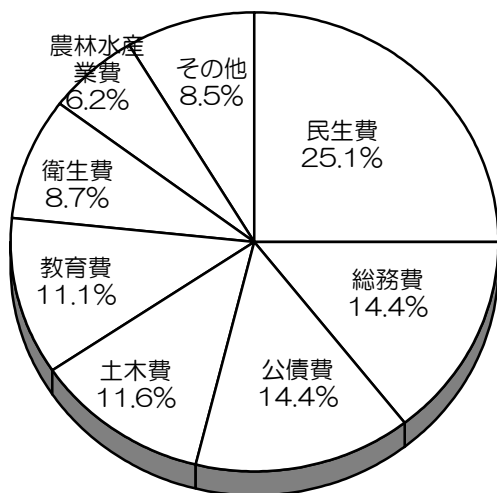
また、目的ごとの決算額を性質別の構成比で表してみると第 2 表のようになります。

【第 1 図】 平成 25 年度一般会計決算の構造

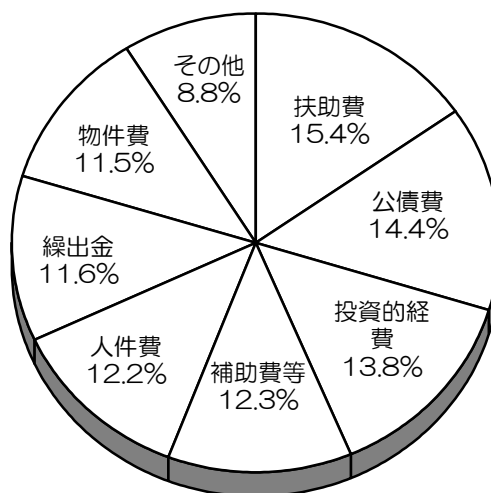


《 歳 入 : 61,946,863,505 円 》

目的別



性質別



《 歳出 : 61,475,858,250 円 》

【第2表】 平成25年度一般会計決算の構造（目的別、性質別）

（単位：％）

区分	扶助費	公債費	投資的経費	補助費等	人件費	繰出金	物件費	その他	計
民生費	15.2		0.2	0.2	1.5	6.7	1.3		25.1
総務費			1.0	1.4	5.1	0.1	2.1	4.7	14.4
公債費		14.4							14.4
土木費			7.0	0.2	0.7	1.8	0.7	1.2	11.6
教育費	0.2		4.4	0.3	2.5		3.6	0.1	11.1
衛生費				4.2	0.7	1.7	1.5	0.6	8.7
農林水産業費			0.8	2.5	0.7	1.3	0.8	0.1	6.2
その他			0.4	3.5	1.0		1.5	2.1	8.5
計	15.4	14.4	13.8	12.3	12.2	11.6	11.5	8.8	100.0

目的別のその他…商工費、消防費など。性質別のその他…積立金、出資金など。

2 特別会計

平成 25 年度の 9 つの特別会計の歳入歳出決算は第 3 表のとおりです。

【第 3 表】 平成 25 年度特別会計決算の状況

(単位：円、%)

区 分		歳 入	予算額 に対する 割合	歳 出	予算額 に対する 割合	差 額
国 保	事業勘定	13,800,088,621	101.13	13,191,536,999	96.67	608,551,622
	直営診療施設勘定	952,120,799	99.26	945,757,002	98.59	6,363,797
	後期高齢者医療	1,062,942,344	100.30	1,059,556,416	99.98	3,385,928
介 護	保険事業勘定	9,855,869,971	100.02	9,841,038,918	99.87	14,831,053
	介護サービス事業勘定	332,006,153	97.52	330,409,126	97.05	1,597,027
	簡易水道事業	1,489,049,918	101.14	1,414,104,204	96.05	74,945,714
	下水道事業	3,844,584,496	99.43	3,842,944,219	99.39	1,640,277
	農業集落排水事業	1,850,538,846	99.68	1,848,680,937	99.58	1,857,909
	浄化槽事業	338,680,379	99.89	337,911,091	99.66	769,288
	バス事業	97,647,804	99.99	97,647,804	99.99	0
	米里財産区	12,521,346	99.97	12,521,346	99.97	0
	合 計	33,636,050,677	100.40	32,922,108,062	98.27	713,942,615

第 2 平成 25 年度市民負担の状況

第 1 図でも示しているように、市税は自主財源として市政運営に欠かすことのできない財源であり、市の収入総額のおよそ 2 割を占めています。これを市民 1 人当たり及び 1 世帯当りに換算すると第 4 表のとおりとなります。

なお、歳出総額（繰越額を含む）も同様に換算すると、市民 1 人当たり 499,787 円、1 世帯当たり 1,394,991 円の経費となります。市民負担額とこの経費との差額は地方交付税や国県支出金などの依存財源で賄われています。

また、行政経費のうち公債費のみに要した経費は市民 1 人当たり 72,042 円、1 世帯当たり 201,080 円となりました。

【第 4 表】 市民負担の状況

(単位：円)

区 分	平成 24 年度		平成 25 年度	
	市民 1 人当たり	1 世帯当たり	市民 1 人当たり	1 世帯当たり
市 民 税	42,969	121,540	43,290	120,830
固 定 資 産 税	48,533	137,276	49,152	137,192
そ の 他 の 税	9,391	26,564	10,225	28,539
合 計	100,893	285,380	102,667	286,561

注) 人口及び世帯数は、各年度 3 月末現在の住民基本台帳による。

平成 24 年度 人口 124,074 人、世帯数 43,865 世帯

平成 25 年度 人口 123,004 人、世帯数 44,069 世帯

第 3 平成 26 年度予算の状況

1 一般会計

平成 26 年度一般会計の歳入歳出当初予算は、6 月に公表したとおり 52,847,900 千円でしたが、繰越額 1,916,440 千円と、6 月定例会、7 月臨時会、9 月定例会等で総額 5,088,429 千円を増額補正した結果、平成 26 年 9 月 30 日現在で 59,852,769 千円となりました。

2 特別会計

9 つの特別会計の歳入歳出予算の状況は、第 5 表のとおりです。

【第 5 表】 平成 26 年度特別会計補正等の状況 (平成 26 年 9 月 30 日現在)
(単位：千円)

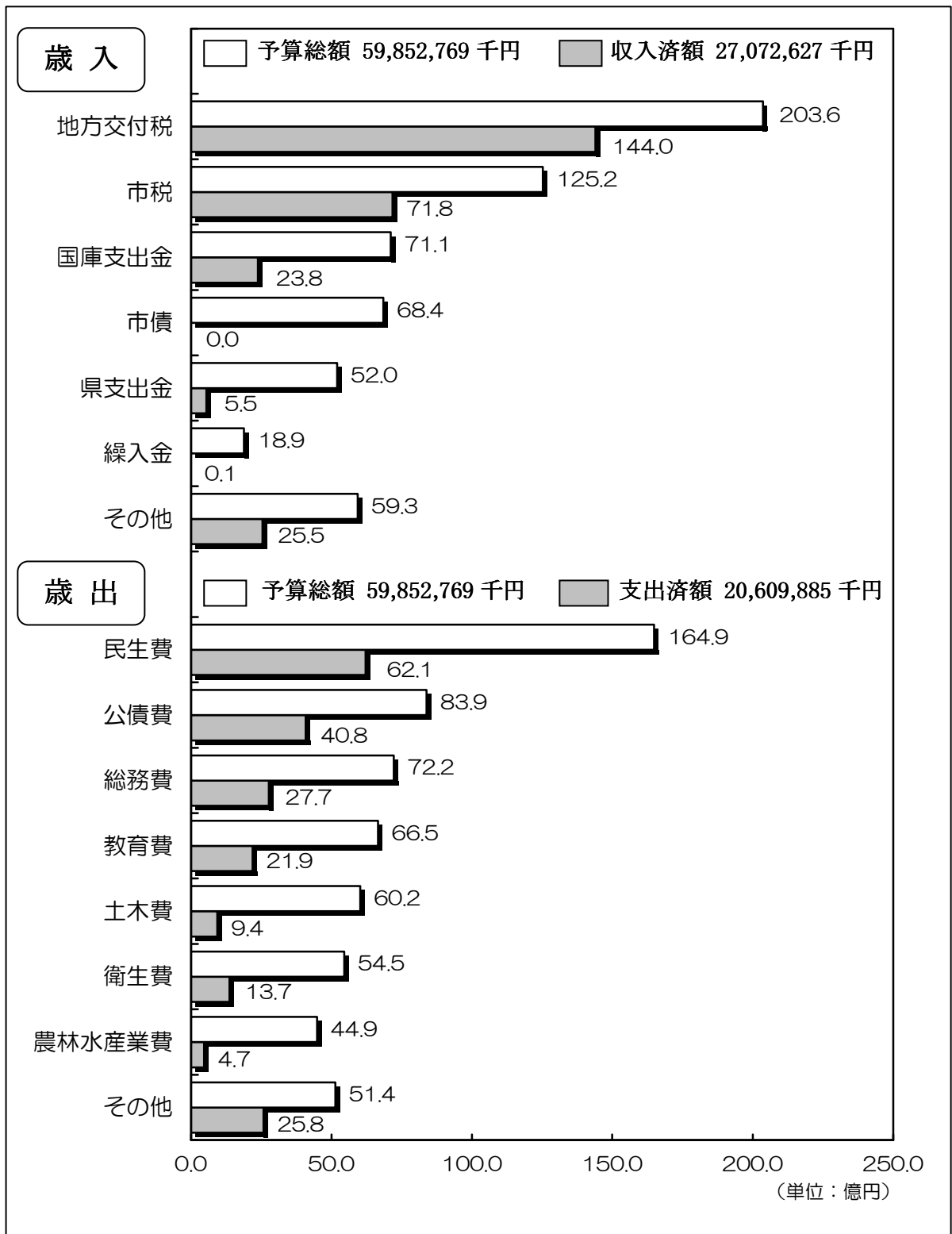
区 分		平成26年度 当初予算額	繰越額	6月定例会 補正予算額	9月定例会 補正予算額	合 計
国 保	事業勘定	13,696,194			608,550	14,304,744
	直営診療施設勘定	924,305		2,876	32,089	959,270
	後期高齢者医療	1,077,562				1,077,562
介 護	保険事業勘定	10,489,264		4,442	24,253	10,517,959
	介護サービス事業勘定	167,886	1,562	3,253	14,237	186,938
	簡易水道事業	1,447,853			72,899	1,520,752
	下水道事業	3,533,601	20,250	3,242	12,055	3,569,148
	農業集落排水事業	1,485,466	6,310		10,660	1,502,436
	浄化槽事業	350,362				350,362
	バス事業	100,703			52,562	153,265
	米里財産区	11,365				11,365
	合 計	33,284,561	28,122	13,813	827,305	34,153,801

第 4 平成 26 年度収入支出の状況

1 一般会計

一般会計の平成 26 年度予算の収入支出の状況は下記第 2 図のとおりです。

【第 2 図】 一般会計収入支出の状況（平成 26 年 9 月 30 日現在）



2 特別会計

9つの特別会計の平成26年度予算の収入支出の状況は下記第6表のとおりです。

【第6表】特別会計収入支出の状況（平成26年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分		予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額
国 保	事 業 勘 定	14,304,744	5,629,943	5,388,536
	直 営 診 療 施 設 勘 定	959,270	161,843	381,157
後 期 高 齢 者 医 療		1,077,562	367,107	262,842
介 護	保 険 事 業 勘 定	10,517,959	4,030,376	4,294,905
	介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	186,938	32,923	75,002
簡 易 水 道 事 業		1,520,752	305,391	472,757
下 水 道 事 業		3,569,148	305,347	1,399,645
農 業 集 落 排 水 事 業		1,502,436	73,514	633,944
浄 化 槽 事 業		350,362	61,975	121,945
バ ス 事 業		153,265	9,482	35,954
米 里 財 産 区		11,365	19	907
合 計		34,148,732	10,977,920	13,067,594

※ 特別会計の収入不足額は一般会計の収入余剰額で補てんしている。

第 5 平成 26 年度市有財産、市債及び一時借入金の状況

1 市有財産

平成 26 年 9 月 30 日現在における市有財産の状況は、第 7 表のとおりです。

【第 7 表】 市有財産の状況（平成 26 年 9 月 30 日現在）

1 公有財産		(単位：㎡)
区 分		数 量
土	庁 舎 等	139,935
	学 校 用 地	1,001,731
	公 園	1,012,120
	公 営 住 宅	156,194
	その他公共用地	8,966,462
地	山 林	57,345,111
	そ の 他	8,951,647
	計	77,573,200
建 物	庁 舎 等	46,457
	学 校	203,172
	公 営 住 宅	58,505
	その他公共用	283,254
	そ の 他	43,875
	計	635,263

2 有価証券		(単位：千円)
区 分		金 額
株 券	389,780	
出 資	5,424,305	
出 捐	463,985	
計	6,278,070	

3 基 金		(単位：千円)
区 分		金 額
財 政 調 整 基 金	6,420,966	
減 債 基 金	1,975,049	
そ の 他 の 基 金 (うち土地の面積)	17,846,153 (125,858.82 ㎡)	
計	26,242,168	

注) ただし、一般会計、特別会計の基金は現金のほか貸付等を含む。

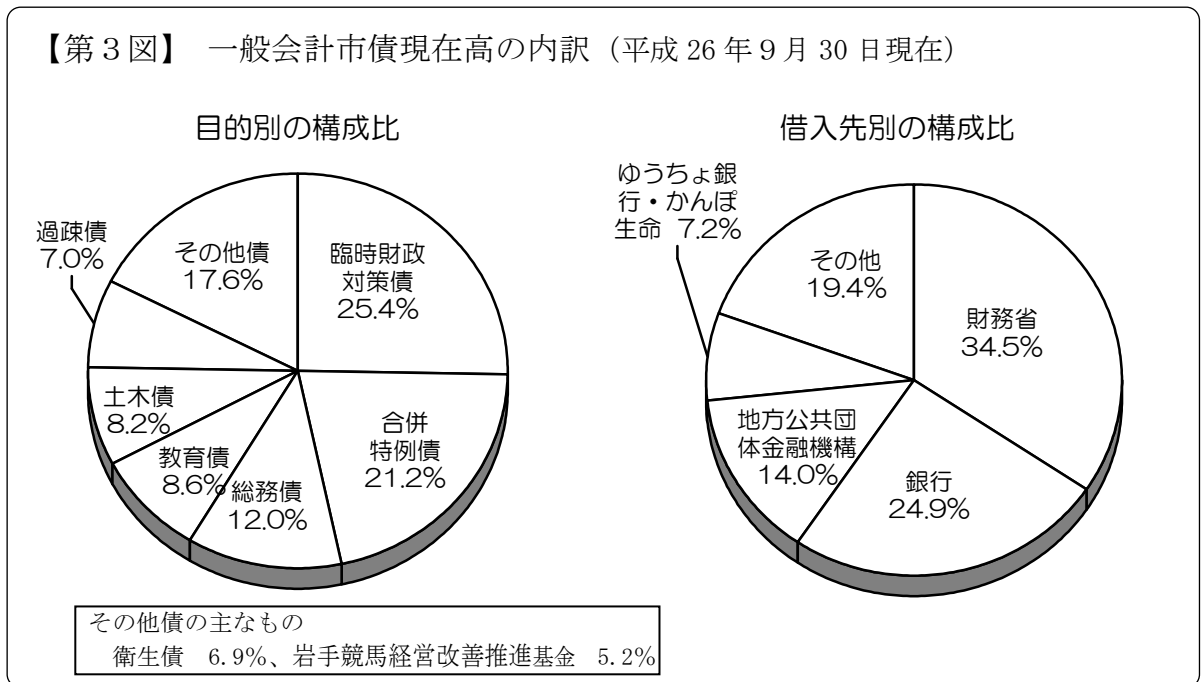
4 立 木		(単位：m ³)
材 積		
	1,186,325m ³	

5 車 両		(単位：台)
区 分		数 量
バ ス		72
普通自動車	乗 用	27
	貨 物	28
小型自動車	乗 用	32
	貨 物	48
軽自動車	乗 用	42
	貨 物	95
消防自動車等特殊車		220
計		564

2 市債

平成 26 年 9 月 30 日現在における一般会計の市債の現在高は 80,336,915 千円で、その内訳は、第 3 図のとおりです。現在高を市民 1 人当たりの金額に換算すると、655,036 円（1 世帯あたり 1,813,843 円）となります（人口は 122,645 人、世帯数は 44,291 世帯。それぞれ平成 26 年 9 月 30 日現在の住民基本台帳に基づく。）。

また、特別会計毎の市債の現在高は第 8 表のとおりで、特別会計全体で 47,734,259 千円となり、一般会計と合わせると 128,071,174 千円となります。一般会計と特別会計を合わせた市債の現在高は市民 1 人当たりの金額に換算すると 1,044,243 円（1 世帯あたり 2,891,585 円）となります。



【第 8 表】 特別会計市債現在高の状況（平成 26 年 9 月 30 日現在）

（単位：千円）

区 分		金 額	区 分	金 額
国保	事業勘定	—	下水道事業	23,972,802
	直営診療施設勘定	1,138,251	農業集落排水事業	13,676,958
後期高齢者医療		—	浄化槽事業	1,164,476
介護	保険事業勘定	—	バス事業	1,864
	介護サービス事業勘定	541,664	米里財産区	—
簡易水道事業		7,238,244	特別会計合計	47,734,259

3 一時借入金

平成 26 年 9 月 30 日現在における一時借入金の残高はありません。